街にも駐車場にも死角はいっぱい。サイレンが鳴ればいいってもンじゃない。

ドロボーはメンドウで盗み出すのに時間がかかりそうなクルマは、心情的に敬遠しがちになるらしい。

実情に合わないセキュリティなら無防備車と同じくらいに無意味

ところで読者の中には、すでにカーセキュリティをつけている人も多いだろう。そこで少しご自身のクルマの状況を思い出してほしい。駐車場所にしている駐車場で、もしもカーセキュリティの警告音やサイレンが鳴ったら、誰かがすぐに対応できるだろうか。住まいから離れた駐車場で鳴っていても、音は聞こえない。それは論外で使っていて、今お近くの駐車場に停めておいても同じだ。泊まりの出張先では、どんなことも話している。

「ドロボーは狙いをつけたクルマの使用状況や保管状況をつぶさに調べています。セキュリティのついているクルマだったら、とりあえず変えたり、センサーに感知させてサイレンを鳴らすようなこともしますよ。そうしておいて物陰から持ち主がかけつけてくるか、近所から気にして我慢出してくる人はいないか、そこをさりげなくサーチしている連中もいます。鳴らしてみても誰も駆けつけてこなければ、サイレン型のカーセキュリティは、無防備な状態と変わりませんから、たぶん盗まれてしまいますよ」

サイレンが必ずしも無意味だとはいわない。しかし保管場所と距離があるところに行ったら鳴めたりしているのなら、手元のリモコンをケイタイ電話に接続を知らせる機能がある（あるいはオプションで追加できる）カーセキュリティを選ぶほうが無難だろう。

それから実際に盗難にあった人の中で「セキュリティのサイレンがあんまり長く鳴るものだから、セキュリティをオフにしていたら、クルマを盗まれてしまいました」と語った人に会ったことがある。その人によれば、駐車場の前を通るクルマの振動でもサイレンが鳴ってしまったのだという。

しかし、これは無理には「誤作動」ではない。振動に対するセンサーを、保管場所の実情に合わないくらいに過敏に設定しているだけで機械的には「正常作動」なのである。電子機器のカーセキュリティは、原理である以上に故障はありうる。ところがカーセキュリティをつけている人が一般的に「誤作動」という言葉を使用していくと、ほとんどがセッティングの不良だったりする。センサーの感度はできるだけよくしておきたい気持ちはわかるが、住宅密集地などで、小鳥がボンネットに止まっただけでも意味不明するようなセッティングで発報してしまうのは、いろいろな意味で逆効果だ。騒音による近隣トラブルになる可能性もあるし、留守中に鳴っても一また、あのクルマからサイレンだよ」と、近所の人が慣れてしまって家の外に出てもらえないことがある。あげくのはてには「うるさいからオフにしておこう」とセキュリティが作動していないところを狙われたりもする。

セキュリティをつけるなら実績とノウハウのあるショップで

いわゆる「誤作動」が頻繁に起こったり、本質的に「無意味」な状態のセキュリティ搭載車にしないために、ユーザーはどうしたらいいのだろう。

神奈川県大和市のサウンドコネクションで訪いた。ここはまだ日本ではカーセキュリティが法制される前からエレクトロニック・カーセキュリティに積極的に取組み、話をうかがったノンストーラーのヒデキさんだけでも数千台の取付け実績がある。

自動車盗難事件の発生場所別認知件数

区分 ＼ 年次	平17（1～5） 件数	平17（1～5） 構成比(%)	平17（1～5） 増減率(%)	平18（1～5） 件数	平18（1～5） 構成比(%)
認知件数	46,728	25,062	100.0	19,531	100.0
市街地	35,757	19,305	77.2	14,534	75.0
道路上	5,519	2,976	11.8	2,206	11.3
駐車場等	29,096	15,754	63.0	11,871	60.9
遊園公園	11	4	0.0	16	0.1
空き地	1,154	552	2.2	533	2.7
公衆便所	35	17	0.1	14	0.1
市場商店	2	0	0.0	3	0.0
その他	10,971	5,757	22.8	4,897	25.0

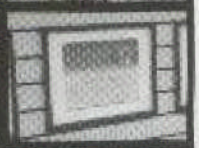
警察庁調べより

上の表はクルマが盗まれた場所を分析したものだ。道路上というのは、ほとんどが路上駐車ということで、キーをつけっぱなしにしたり、エンジンをかけっぱなしでクルマを離れたケースが多いようだ。しかし圧倒的に多いのは「駐車場」だ。保管場所として確保している駐車場も、それから無認定駐車場のような場所も、スーパーのパーキングも含まれるが、いずれにしてもクルマの持ち主としては安心して駐車している間に盗まれているケースが多い。そして実際に調べてみると、安心してとめられるスペースに、けっこう死角が多い。「監視カメラがついているから」とか「警備員がいるから」といった駐車場の付加価値は、少しもドロボーたちにとっての脅威とはならないことを肝に銘じておいたほうがいい。どんなに安全そうな駐車場でも、しっかりと確認するのはもちろんのこと、セキュリティを作動させることが可能なら、セキュリティのスイッチもONにしておくことが肝心なのだ。

SOUND CONNECTION
サウンドコネクション

ていねいかつ誠実はプロの仕事が光る

カーセキュリティへ移行して、すでに10年以上になる。輸入、国産のカーセキュリティを全ジャンルに取扱っているが、その中でもパイオニアシリーズの取付け実績は、国内でも最高峰にあり、クルマの特性やユーザ要望によって、それぞれに最適の機能やオプションをアドバイスしてくれる。もちろん手頃からでも相談ができるので安心だ。価格も適正で、本社内にセキュリティ専用ブースを設けて行なわれる。また、サイレンやセキュリティ本体といったドロボーに察知されて出回るものは車内やボンネット内への隠しでも巧み、実績豊富でのノウハウもたっぷりと蓄積している頼れるショップだ。車輌の取付けは、完全予約制で、1日に最大2台しか受けないていねいな仕事を続ける。



〒242-0011
神奈川県大和市深見498-6
℡046-263-5945
http://www.soundconnection.co.jp

サウンドコネクション
インストーラー
ヒデキさん